

教 区 報

# 山 口

発行／「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会  
編集／広報部

No. 225

2022(令和4)年  
4月

## CONTENTS

- 2021(令和3)年度定期教区会報告  
執務方針演説
- 2022(令和4)年度教区一般会計予算
- 短期連載「貧困の克服に向けて」
- 各種行事報告/案内
- 別院・教区行事予定





# 定期教区会開催

去る3月23日(水)に、別院本堂において、定期教区会(八木静也議長)が開催され、提出された財務議決議案・法規議案は、原案通り可決された。議案は次の通り。

## 財務議決議案

2022(令和4)年度山口教区一般会計予算、特別会計予算(寺院災害見舞金会計、伝道車購入積立金会計、平衡資金会計、子ども・若者ご縁づくり推進費会計、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年法要事務所会計)

2021(令和3)年度山口教区一般会計予算補正、特別会計予算補正(寺院災害見舞金会計、子ども・若者ご縁づくり推進費会計、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年法要事務所会計)

## 法規議案

山口教区賦課基準規則の一部を変更する区令、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要山口教区法要事務所設置規則の一部を変更する区令

## 2021(令和3)年度定期教区会 執務方針演説

教務所長 中村 祐順

本日ここに定期教区会を招集いたしましたところ教区会議員のみなさまにおかれましては公私ご多忙の中、ご参集いただきましたこと心より御礼申あげます。また、オンラインでのご出席いただいております議員のみなさまにおかれましては、機材の接続等ご協力をいただきましたこと併せて御礼申しあげます。

現在においても新型コロナウイルスの感染収束が見通せない中、報道などでご承知の通りロシアによるウクライナへの軍事侵攻が行われ、子どもを含めた多くのいのちが奪われ、また、安全を求めて住み慣れた地を離れ、避難をせざるを得なくなった人々が3月19日現在で339万人以上もおられます。戦争は最大の人権侵害であると言われることがあります。残念ながら、このようなことが、今、現に起こっています。

『仏説無量寿経』には、仏教の教えが広まるには武器をとって争うこともなくなるという平和の理想の姿が説かれています。自己の心の根底に潜む煩惱や愚かさが自覚され、みんながそれを克服していこうとすることが、一人ひとりの幸せを実現するとともに、社会の安穩を創り出すというのが、仏教の考える平和の基本と言えます。私たちはこのような「仏教の考え

る平和」について、仏教の真理観にもとづいて、正しくわかり易く国の内外に伝え広めていく姿勢が大切であると考えます(一部、『ごえんごん』より引用)。

私たちの宗門においても「ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対する声明」が総長によってなされたほか、「ロシア軍のウクライナ侵攻を非難し、戦争の早期終結を願う決議」が宗会より発信されています。山口教区におきましても、宗門と歩みをそろえながら、この問題を契機に戦争や迫害から逃れるため、避難を強いられる人々への支援を呼びかけると同時に、非戦・平和へのメッセージを発信してまいりたいと考えております。

さて、宗門では、来る2023(令和5)年の親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要厳修に向け、参拝センターが開設され団体参拝等への受け入れが開始されたほか、『新制御本典作法』が制定されるなど準備が着々と進められております。

また、宗門全体で取り組む実践目標であります「貧困の克服に向けて」Dāna for World Peace——子どもたちを育むために——推進期間の3年目として、今年度の取り組みが継続されます。

山口教区におきましては、まず2月

12・13日の2日間、山口県内においても新型コロナウイルスまん延防止等重点措置の対象地域に指定されたことから、やむを得ず完全オンラインという形式にはなりませんが「スクール・ナードラッグ山口」が開催され、両日で約300名の方が視聴により参加されましたこと、ご報告させていただきますとともに、開催まで延期を挟んで2年間をかけ準備にご尽力くださった方、当日の開催に関わってください。また、この場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

また、教区独自の親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年の慶讃法要・行事が2023(令和5)年10月21日(土) KDDI維新ホールにて勤修並びに開催することが決定し、そのための企画と準備を進めています。

さらに、実践運動山口教区委員会におきましては、現実社会にあつて孤立に向かいかねない子どもたちに寄り添い、その引き金となる貧困の克服に向けた取り組みを教区内で行っていくこと、そして、部落差別をはじめとする人権問題への学びを教区内のみならず共有していただくため、教区独自の教材を次年度中に刊行する予定です。

さて、このたび上程しました財務議決議案10件、法規議案2件の概要について申し述べます。

まず、2017(平成29)年度に発生いたしました「差別はがき投書事件」を契機に、教区全体で部落差別をはじめとする人権問題への学びを実践するため、人権啓発推進僧侶研修会に全組のより多くの方々が参画できるように、同和教育振興会等より出講を依頼し、継続してブロックでの開催のお願いをいたします。

また、同研修会で使用していただくため、山口教区独自の内容を含めた部落差別をはじめとする人権及び同朋運動の取り組みに関する学びに活用していただくための教材の編集を現在進めております。今年度内に校了し、次年度内の刊行を予定しています。

なお、派遣講師養成のための連続研修会「基礎から学ぶ同朋講座」の最終回である第12回講座を新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期をして次年度初頭に開催し、終了後はこれまでの部落差別をはじめとする人権への学びのための研修も継続すると同時に、派遣講師養成に関する技術面に特化した研修会の開催も計画しています。

次に、教区内の多くの方々に永らく

親しんでいただいておりますが、ラジオ番組『西本願寺の時間』が残念ながら9月末をもって終了いたします。SNSや動画配信といった新しいメディアが普及していくなかで、実践運動山口教区委員会を中心にラジオ放送に替わる山口教区並びに本願寺山口別院からの情報発信の方法に関する研究を進めてまいります。

次に、2023(令和5)年度に勤修されます親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要への団体参拝への対応、また教区独自の慶讃法要・行事に向けた諸準備のほか、現在、記念事業としてオルゴールを音源とする仏教讃歌のCDの作成を進めており、次年度中に完成を予定しています。

なお、「スクール・ナードラッグ山口」の開催に向け参画された多くの方々の絆を継続すべく、来る教区独自の慶讃行事開催に向けた企画にも参加していただくよう、呼びかけを行っております。

次に、法規議案における「山口教区賦課基準規則の一部を変更する区令」案につきまして、現行の区令では「未教師及び70歳以上の衆徒に対しては、第3条第2項第1号及び第4条の規定にかかわらず、これを賦課しないもの

とする」と定めておりますが、現状の教区賦課金の算出に際し、未教師についても当区令の施行時より賦課しております。

これは、教区の旧賦課基準の根拠であった昭和56年3月30日区令第6号『山口教区賦課基準規程』に賦課の除外規定として「未教師」が対象となっていないことが、また現行の区令の起草に際し、「未教師」を除外規定とする意図がなかったことから、現状の賦課金算出事務に法規の方を整合させるための変更をさせていただくものであります。

永らく、このような瑕疵を見抜くことができなかったことをこの場をお借りいたしましたし、お詫び申し上げます。

以上、甚だ簡単ではございますが、明年度の宗務についてご説明申しあげました。議員の皆さまには意のあるところをご賢察いただき、このたびの定期教区会に提出いたしました財務議決議案、法規議案の全議案をご賛同いただきますよう重ねてお願い申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

以上

# 2022(令和4)年度 山口教区一般会計歳計予算

自2022(令和4)年4月1日 至2023(令和5)年3月31日

## 歳入の部 (単位:円)

前年度繰越金 9,500,000

①前年度繰越金 9,500,000

特別会計回付金 2,000

①(特)伝道車購入積立金会計 1,000  
②(特)平衡資金会計 1,000

雑収入 885,650

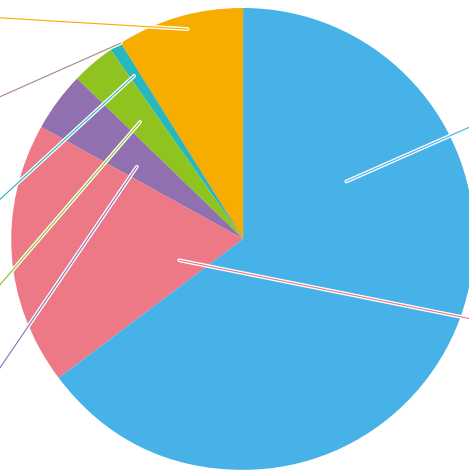
①雑収入 885,650

各種願記冥加金 3,400,000

①各種願記冥加金 3,400,000

参加費収入 4,285,000

①参加費収入 4,285,000



教区賦課金 70,002,350

①普通賦課金 63,810,250  
本年度賦課金 63,809,250  
過年度賦課金 1,000  
②特別賦課金 6,192,100  
別院御仏飯料 4,317,100  
災害見舞協力金 1,875,000

交付金 19,855,000

①宗派交付金 19,105,000  
②その他交付金 750,000

歳入合計 107,930,000

## 歳出の部 (単位:円)

予備費 606,900

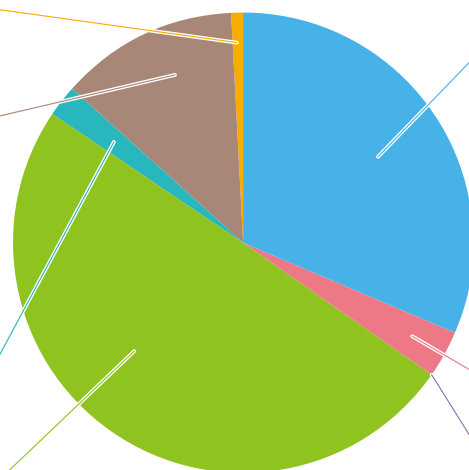
①第一予備費 106,900  
②第二予備費 500,000

回付金 13,942,100

①山口別院一般会計回付金 9,567,100  
別院御仏飯料回付金 4,317,100  
別院運営費回付金 5,000,000  
退職積立金回付金 250,000  
②(特)寺院災害見舞金会計 1,875,000  
③(特)伝道車購入積立金会計 300,000  
④(特)平衡資金会計 100,000  
⑤(特)子ども・若者ご縁づくり推進費会計 100,000  
⑥(特)山口教区法要事務所会計 2,000,000

完納奨励教化費 2,500,000

①完納奨励教化費 2,500,000



教化推進費 33,885,000

①実践運動推進費 19,795,000  
教区実践運動推進費 2,265,000  
人権社会活動推進費 1,670,000  
寺院活動支援推進費 1,350,000  
広報推進費 5,290,000  
門信徒教化推進費 3,080,000  
実践運動推進会議費 2,800,000  
組織教化費 3,340,000  
②人材育成費 260,000  
得度講習会開催費 260,000  
③組実践運動推進費 13,830,000  
組巡回費 100,000  
組交付金 13,730,000

会議費 3,520,000

①教区会費 1,530,000  
②組長会費 1,040,000  
③各種会議費 950,000

宗会議員選挙費 100,000

①宗会議員選挙費 100,000

歳出合計 107,930,000

教務所費 53,376,000

①人件費 45,925,000 俸給 24,280,000 諸手当 4,895,000 賞与 9,500,000 福利費 7,250,000  
②事務費 6,050,000 通信費 2,750,000 出張費 400,000 備品費 250,000 事務諸費 2,650,000  
③諸費 1,401,000 慶弔費 300,000 渉外費 51,000 雑費 200,000 伝道車関係費 850,000



## 貧困の克服に向けて～Dāna for World Peace～

御同朋の社会をめざす運動山口教区委員会では、非戦・平和に関することや人権問題への学びを取り組みの一つとして進めています。現在、宗門では「貧困の克服に向けて～Dāna for World Peace～」という実践目標（重点プロジェクト）が掲げられていますが、このことも一つの人権問題として捉えることができるでしょう。この課題克服に向け、より多くの方々に参画していただけるよう、山口教区委員会では、「教区報山口」の紙面においてこの課題の克服に向けたさまざまな提案をいたします。

2021（令和3）年度 宗門実践目標達成のための学習会 講義概要

### 私が変わればお寺が変わる 社会も変わる

御同朋の社会をめざす運動山口教区委員会 人権社会部  
熊毛中組重点プロジェクトリーダー 南 昌宏

#### やっぱり他人事よそ事

年末年始や行楽シーズンになると、道のあちこちで交通渋滞している様子が、テレビで放送されます。居間で他人事にして見ている私は「こんな時期は混むのは分かっているだろうに」と、いい気なものです。

ある日、集まりがあって約束の時間に間に合わせようと車で出かけたら、予想外に混んで車線変更の車が割り込んできます。「なんて自分勝手なやつだ」と怒り心頭し人を罵倒します。自分が渦中にあるときは他人事にはなりません。

自分の都合で人をくさし、困難にあえぐ人をただ見ているだけの私。なのに、人が私を大事にしてくれないと存在を否定され落ち込みます。

#### 自分に閉じこもる

ロシアとウクライナの戦時下で、人権が壊れる光景に反応した高校生がいます。彼は沿道の人々に支援の手をと訴える行動に出ました。そのような彼の行動と比べてみると、この私の反応と動きの悪いこと。きっと人々の苦しみに共感できる能力が老化し退縮しているにちがいありません。

苦しみの闇から出られない私に、阿弥陀様が寄り添ってくださるお蔭をいただきながら、相変わらず自分の世界に閉じこもって、相手に共感できず行動も起きない私です。

仏法に生かされている身でありながら、無自覚に、貧困・差別・格差に加担している自分が恥ずかしくてたまりません。社会問題に反応しないお寺も老境の域にあるのでしょうか。

このような自覚のない実践運動はよそ事になり、この私は変わりようがありません。

#### 心のあやうい変質

過去から計り知れないご縁によって、受け継がれてきたいのちをいただいて、今、自分の番を生きています。一度きりでやり直しのきかない、唯一無二ないのちだからこそ尊く侵しがたいものなのです。だからこそ「生まれてきてよかったと思える生を全うしたい」と、だれもが思います。この生の願いとなる“尊厳”は、私の大切な“人権”そのものですから、誰からも壊されたくないし全力で守りたいと強く思います。

しかし「袖振り合うも多生の縁」でつながり関わり、依存し合って生きている以上、どこかで自己中心的な摩擦が生じてしまいます。それが、意識的、無意識的な人権侵害となり、貧困・差別・格差の苦しみや生きづらさとなって、社会問題化していきます。

#### 仏法で共感できる能力を養おう

この病理で発症する、貧困・差別・格差社会の不条理は、弱者、とりわけ子どもに、避けられない境遇となって重くのしかかります。そして、弱者はこの世を悲観するか、別の弱者をたたくことで心を慰め、結果的に強者のエゴを助ける社会構図ができています。

僧侶は、この構図を変え、克服したいと願う人々の先頭に立って、いのちの尊厳と人権意識が育つ仏法の説き方を修練し、寄り添う支援活動に携わりながら、人々の苦しみに共感できる能力が回復する法務活動を創造する実践が求められていると思います。

宗門が願う実践運動は、私のあり様に目覚め、お寺が社会を変えていく資源に育つことを“私の願いにする運動”だと受け止めてみてはいかがでしょう。



組内でご寄付をいただいた  
子ども食堂への支援物資

# 山口同宗連第35回研修会 2月9日(水)

本研修会は、岩国市でセクシャルマイノリティー（性的少数者）についての啓発活動をされているナオミ氏を講師に「LGBT・SOGIについて」と題して講演をいただきました。

講演の内容は次の四つでした。

## ①セクシャルマイノリティーは、あなたの周りに必ずいます

統計調査によると、現在日本人の5%から10%がセクシャルマイノリティーです。ナオミ氏は「最低10人に1人はセクシャルマイノリティーであるという事実を目を向け、性の多様性を受け入れてもらいたい」と提言。ただし「周りにいるのなら探してみよう」は、当事者を傷つける差別行為なので慎んでほしいという事でした。

## ②性別は

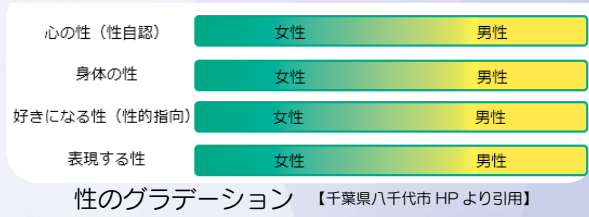
二種類ではなく、多様です

セクシャルマイノリティーはL

GBT(レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字)だけにとどまりません。

そこで近年、全ての人間の性の属性をあらわす「SOGI」という考え方が広まっています。

SOGIとは、①「自分の身体の性は男性か女性か」②「心の性は男性よりか女性よりか(性自認)」③「性表現は男性よりか女性よりか」④「恋愛対象は男性よりか女性よりか(性的指向)」⑤⑥は一人ひとり程度が異なり、全く同じSOGIの人はいないと言われます。その



事から「性のあり方はグラデーション」といわれ、これが「性の多様性」です。

SOGIを考える事は性の多様性を理解する事につながり、そこからセクシャルマイノリティーに対する偏見・差別の解決につながります。

## ③善意、悪意にかかわらず、知った秘密の扱いに注意

セクシャルマイノリティーの方が秘密にしていた自分の性を相手に明かす「カミングアウト」。そしてカミングアウトされた人が、本人の了承を得ずに他人に明かした内容を広めることを「アウトテイング」と言います。

「アウトテイングはセクシャルマイノリティーの人が最も恐れている事」とナオミ氏。「悪気はなくても、知った秘密の扱いには注意してほしい。『とても秘密にできない』という人は公共機関やNPO『レインボー山口』などへ相談ください」と言われました。

## ④傷つきます！

不用意な言動に注意

SOGIハラスメントは、自分の性的指向や性自認に関するいやがらせです。

職場だけでなく、町中での「チラ見」や「ひそひそ話」もセクシャルマイノリティーを苦しめます。

また「セクシャルマイノリティーはトイレが問題です」、「オールジェンダートイレは増えてきたが、そのトイレに入る姿を見る事への配慮をお願いしたい」とナオミ氏は訴えられました。



ナオミ氏

註 Sexual Orientation & Gender Identity (性的指向と性自認)の頭文字



# スクール・ナーランダを終えて

実行委員会 副委員長 藤本 弘信

去る2月12日・13日、山口別院においてスクール・ナーランダ vol.6がオンラインで開催されました。コロナの感染状況により急遽オンラインのみでの開催となり、教区内の皆様へのご案内が大変遅くなりました事を、この場を借りてお詫び申し上げます。

オンラインの同時接続者数は150名を超え、視聴回数は2000回を超える結果となりました。今回、本来であれば別院に入り切らない人が、この度のスクール・ナーランダを全国(世界)



から視聴された事になります。そういう意味では、スクール・ナーランダはウィズコロナの時代に即した1つのモデルケースになったのではないかと思います。

この度のスクール・ナーランダを成功させるにあたって、大きな力となってくれたのはチームナーランダの14名の若者の協力があればこそでした。寺院子弟だけではなく、高校生、大学生や一般の仕事者も集まっています。有志の方が集まると、「若者世代が今何に関心を寄せているのか」「仏教に対してどのようなイメージを持っているのか」など話し合いと研修を重ね、テーマ選定や講師案など全部で11回も会議を行い、このスクール・ナーランダの準備に約1年に渡り関わっていただきました。また当日は鼎談後の話し合いの場で、講師と参加者の話し合いが円滑に進

むように橋渡ししとなる役割を担っていただきました。そのチームのメンバーが、みな楽しそうに画面の向こうにいる参加者と話をしている姿を見て、これだけでもスクール・ナーランダを山口で開催できて良かったと思えました。



これからの時代、若い人が何を考え求め、そして仏教がどのようにに伝えていくことができるのか。変わりゆく世界で私達仏教者の未来を、このチームナーランダの若者の姿から学ばせていただいた御縁となりました。

人間はこうも簡単に地球規模のものを壊すことができるんだと改めて実感しました。地球の温暖化は今に始まった事ではありませんが、小さなことから意識して、私たちの住む地球が一年でも長生きできるように努力しようと感じました。



チーム・ナーランダ

山田 晟太郎

スクール・ナーランダにて私は吉田先生の地球化学の講義で聞いた次の言葉に衝撃を受けました。「七億年かけて均衡を保っていた地球の酸素濃度を我々現代人が千年で壊そうとしている。」

人間はこうも簡単に地球規模のものを壊すことができるんだと改めて実感しました。地球の温暖化は今に始まった事ではありませんが、小さなことから意識して、私たちの住む地球が一年でも長生きできるように努力しようと感じました。

## 山口教区仏教婦人会連盟実践運動研修会

3月17日(木)



金子 淳子 氏

本研修会は、仏教婦人会員として実践運動への理解を深めるため開催されております。この度は、宗門の実践目標「貧困の克服に向けて」～Dana for World Peace～「子どもたちを育むために」を題材に、仏教婦人会として、また一人ひとりがどう助けになることができるかを共に考える会として、28名のご参加がありました。

講師には金子淳子氏(金子小児科院長/子ども食堂・子どもの居場所ネットワーク代表)をお招き

し、小児科医として、また子ども食堂運営の立場から、児童虐待と子どもたちが抱える貧困の現実についてお話しいただきました。その後、荻隆宣氏(大津東組浄土寺住職/山口県子ども食堂・子どもの居場所ネットワーク副代表)を交え、それぞれの運営する子ども食堂、また支援している家庭へのアプローチについてクロストークを行いました。

近年、山口県内で生後間もない子どもが虐待によって命を落とすという、大変痛ましいニュースがありました。県内の0歳児虐待死事案は過去に5件発生しています。講師のお話しによれば、そのような事案の要因の一つとして「産後うつ病」があげられます。新型コロナウイルスの影響により、その発症率が上がってきており、現在では4人に一人以上となって

おります。この「産後うつ病」は先に挙げた虐待の他、自死や愛着形成障害、また子どもの対人関係障害などの問題を引き起こし、それが次世代へと連鎖していきま

もかわならず、毎回子どもたちの人だかりができています。子ども食堂などの食の提供だけでなく、こうした文化的体験が、子どもの生育において将来の選択肢を広げていきます。「問題を解決する支援」だけではなく「つながりを増やす支援」を継続して行う大切さを本研修会で学ばせていただきました。

また、経済的困窮を見ますと、2018年の統計では日本の18歳以下の7人に1人の子どもが貧困状態です。この経済的困窮は十分な衣食住だけでなく、人との関わりや文化的体験を制約し、不信感や不安感、低い自己評価をもたらします。その結果、低学力や不登校などを引き起こしています。

西喜久枝委員長からは「委員長を拝命してから、連盟として何かできないかとずっと考えていました。今回の研修会で得たたくさん

このような現状から、講師は自身の企画する活動において、企業や有識者に協力を募り、演奏会などのさまざまな文化的体験ができる場を設けておられます。中でも、JALにお願いしている紙ヒコーキ教室は、何度も開催しているに



荻 隆宣 氏



# 本願寺山口別院 『永代経法要』

(教区全門徒物故者追悼法要)

**期日** 6月8日(水)・9日(木)・10日(金) 午後1時30分より

**講師** 松月博宣氏 (本願寺派布教使・福岡教区海徳寺)

※この度は午後(逮夜)のみのお勤めです。お齋のご接待はございません。

## 組別参拝日

### ● 8日

岩国組、美和組、  
玖珂西組、熊毛組、  
厚狭西組、宇部北組、  
美祢西組、萩組、  
阿武組、下関組、  
豊浦西組

### ● 9日

柳井組、岩国北組、  
防府組、山口北組、  
宇部小野田組、  
美祢東組、須佐組、  
大津東組、邦西組、  
豊田組、小月組

### ● 10日

大島組、熊毛中組、  
熊南組、熊濃組、  
下松組、周南組、  
山口南組、華松組、  
大津西組、白滝組、  
豊浦組

## 2022(令和4)年度 山口教区得度講習会・得度考査期日

**得度講習会** 第1回 2022(令和4)年 8月18日(木)～19日(金)  
第2回 2023(令和5)年 2月18日(土)～19日(日)

**得度考査** 第1回 2022(令和4)年 8月20日(土)  
第2回 2023(令和5)年 2月20日(月)  
第3回 2023(令和5)年 2月25日(土)

それぞれの申込書類につきましては教区教務所までご連絡ください。詳細日程及び持参物等につきましては、全か寺にお送りをいたします開催要項、また申込書類に記載がございますのでご確認ください。また、申込締切日は開催日の40日前までに宗派必着となりますので、期日よりお早めにお申し込みください。締切日を過ぎますと書類を受付できかねます。

なお、新型コロナウイルス感染症により、得度習礼の定員が各期間50名までと制限されており、すでに10月まで定員のため締め切りとなっております(3月末日現在)。キャンセル待ちの申し込み等もありますので、ご希望の場合は宗派もしくは教区までお問合せください。

別院・教区行事

Calendar of events from April to June, listing dates, event names, and locations. Includes events like '山口中央幼稚園入園式', '降誕会', and '青年布教使総会'.

本願寺山口別院テレホン法話 083-973-0111 担当者一覧

期間：2022.4.1～2022.7.31

Table of telephone service staff with columns for month, dates, and names. Includes staff like 中山 教昭, 原田 英真, 高橋 了, etc.

※上記の青年布教使による各3分の法話が聞けます。諸事情により、順番が変更される場合があります。

敬 弔

生前のご遺徳を偲び、謹んで敬弔の意を表します

令和3年12月～令和4年2月 敬称略

- List of names and dates for memorial services: 宇部小野田組 浄円寺 坊守, 阿武組 瑞光寺 前々住職, etc.

編集後記

蓮如上人仰せられ候ふ。仏法にはまゐらせ心わろし。これをして御心に叶はんと思ふ心なり。仏法のうへはなにことも報謝と存ずべきなりと云々。』 また今年も御恩報謝の日暮らしをしていきたいと思つています。

本願寺山口別院・山口教区教務所 〒七五四一〇〇三二 山口県山口市小郡花園町三番七号 TEL〇八三(九七三)四一一一 FAX〇八三(九七三)四六三二